



株式会社 KAJIWARA 2024 年度脱炭素活動報告

2025.10.01

株式会社 KAJIWARA

1. 目的

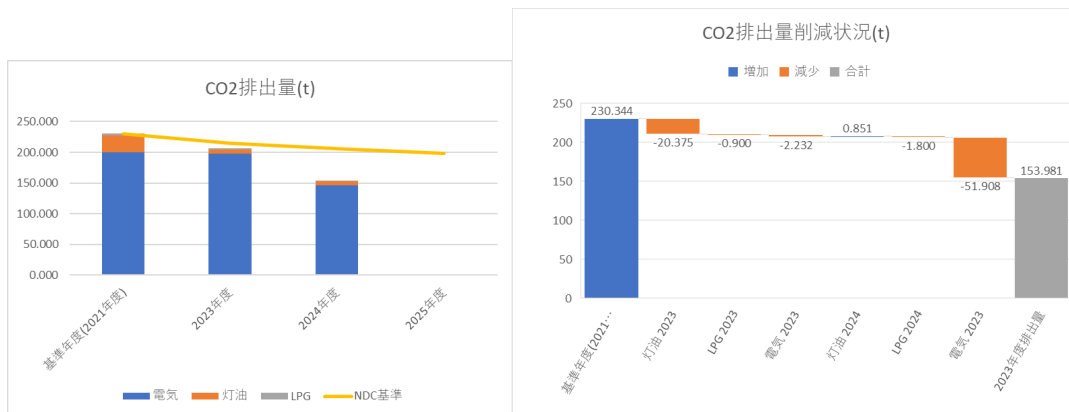
2023 年 9 月 19 日付「当社の脱炭素活動とトランジション戦略」（発行時の社名：株式会社 梶原鉄工所）に基づいて進めてきた 2024 年度の当社脱炭素活動について報告する。

2. 結果

2024 年度の Scope1、Scope2 における CO2 排出量は **153.9 トン** となり基準年度（2021 年度）比削減量は 76.3 トン（33.2%）であった。トランジション戦略に記載した削減量 88.4 トン（38.4%）にはまだ届いていないが近づいており、また、NDC 水準基準を比例で算出した 2024 年度時点の削減量 23.8 トン（10.3%）は大きくクリアしている。

CO2 排出量(t)	排出量	削減量	前年比	削減率	前年比
基準年度(2021 年度)	230.344				
2023 年度	206.837	-23.507		-10.2%	
2024 年度	153.981	-76.363	-52.856	-33.2%	-25.6%

3. 分析



各対象項目の CO2 排出量内訳は上図の通り。実消費を下表に示す。

各消費量 単位	電気 (kWh)	灯油 (L)	LPG (kg)
基準年度(2021 年度)	413,488	10,814	1,100
2023 年度	432,566	2,628	800
2024 年度	321,435	2,970	200



- 電気に関しては本社の活動が通期で新工場での活動になったことにより、屋上太陽光発電の効果が活かされたため大幅な削減となった。
- 灯油消費昨年度と同レベル（微増）。
- LPG に関しては CO2 総排出量に占める割合は低いものの日常の CO2 排出削減意識による効果が出ていると考える。

4. 結論と今後（次年度以降）の活動

上記の通り 2024 年度は通期の新工場活動による削減効果があり、トランジション戦略で設定した目標値に大きく近づいた。2025 年度は大きな活動は見込めないものの日々の CO2 排出量削減意識づけにより少しでも削減量の上積みを行いたい。

併せて更なる排出量削減を図れる要素がないかについても継続して検討していく。

また Scope 3 に対する管理の可能性についても検討する。

以上